



私はこれから人生を歩いていく 上で自信ができました。

【学習面】

午前中に必修科目である中国語の授業、午後からは選択科目である英語開講科目の授業が行われました。中国語の授業は全て中国語のみで行われるので、留学前にある程度中国語を身につけておいた方がいいと思いました。定期試験は、中間と期末の計2回あり、それに向けて各授業の中で小テストが毎週のように行われていましたが、予習復習を欠かさなければ難しくはないです。

英語開講科目は、Global Business Communication (中国ビジネスと海外ビジネスについて) と Appreciation of Traditional Chinese Art (中国の芸術: 琴、水墨画、書道、戯曲、日本と中国芸術の共通点や違い) を学びました。

これからも中国語と英語学習を続けていこうと思います。

【生活面】

日用品は Taobao (アプリ) で購入し、食事は外食をしたり Meituan (アプリ) でデリバリーを使用したりしていました。

移動は地下鉄やバスを利用し、高德地図(アプリ)が地下鉄の乗り換え情報が分かりやすかったので使っていました。タクシーを

手配する際は、Alipay に入っている DiDi (滴滴) (アプリ) を使っていました。

休日にはアルゼンチンのルームメイトや中国人の友達と蘇州や杭州、南京、湖州などに旅行に行きました。特に印象深かったのは、莫干山の山登りです。山道は舗装されておらず、登るのが大変で2時間程かかりましたが、頂上で日没の絶景を見ると達成感でいっぱい疲れが吹き飛びました。

【感想】

今回の留学で、コミュニケーション能力と語学力が身についたと実感しています。上海外国語大学にはアジア圏の人だけではなく、ヨーロッパやアメリカ、さらには南米といった様々な国から留学に来ているため、様々な言語や文化に出会うことができました。日本ではできない経験や、異言語・異文化を有する友人を作ることができ、自分の視野が広がり考え方が変わりました。